



南

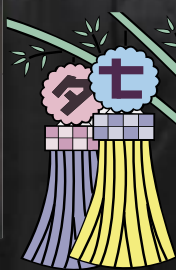
あわし

7



灘地区で6月中旬からビワの収穫が始まりました。今年は春先からの低温や日照不足などで収穫が1週間ほど遅れました。ビワを1つつつ丁寧に収穫をしていた丸本之ーさんと眞理さん(灘)は、「今年の田中ビワは実が大きく、甘くてみずみずしいです。」と笑顔で話します。ビワは7月上旬まで市内の店頭に並びます。(6月15日撮影)

夏の訪れ。あま〜いビワ収穫



市政ひろば	2~3
いきいき健康生活	4~5
お知らせ	6~11
情報瓦ばん	12~13
まなびの扉	14~15
心のかげはし	16~17
まちかどトピックス	18~19
7月のイベント、郡史の拾い読み	20

南あわじ市 活性化委員会が22年度報告と提案



▲16人の委員を代表して中田市長に提案書を手渡す木田薫委員長(左)

昨年3月に市から委託を受けて「市の活性化」に向けた各種協議や実践活動を進めてきた「南あわじ市活性化委員会」が、5月25日、中田市長に22年度の活動報告と提案を行いました。

委員会は、活性化したまち

の姿とは、「市に暮らす全ての人たちが、自らの役割や仕事があつて、健康で生涯現役で暮らせるようなまちである」として、今後も、まちの活性化に関する構想やアイデアを検討して、市へ提案していく。また、多くの市民が参加して意見交換できる機会の「夢を形にする広場」を開催したり、活性化を担う人材発掘とリーダー育成を進める。さらに、近く支援・協働の組織としての「NPO法人」を発足させるなどの報告を行いました。

▼古事記1300年祭を契機 具体的な提案としては、

旭日双光章を受章



▲乙井勝次さん

春の叙勲で、乙井勝次さん(賀集)が旭日双光章を受章されました。発令は4月29日。乙井さんは昭和46年から旧

乙井勝次さん

南淡町議会議員として、市議会議員も含め30年4か月の永きにわたり、地方自治の発展に多大な貢献をされました。町文教厚生常任委員長として福祉、教育の環境整備に取り組み、市の総合防災対策特別委員長も務められ、防災整備の拡充など安全・安心のまちづくり尽力されました。

トライやる・ウィーク



▲子育て学習支援センターで子どもとふれあう生徒



▲農園や保育園で体験学習をする生徒たち

中学2年生の職場体験「トライやる・ウィーク」が5月に行なわれ、市内7校526人が地域で活動しました。この活動は、社会でのマナーやルールを直接学んでもらおうと実施しており、今回で14回目を迎えます。

表彰 中嶋長史さん

中嶋長史さんが、長年にわたり人権擁護委員として人権問題についての相談や人権思想の普及活動に貢献されたとして、全国人権擁護委員連合会長から表彰を受けました。人権擁護委員は、地域の人々からの人権に関する相談を受けたり、人権への理解を深めてもらうための啓発活動などに取り組んでいます。

義援金

市と社会福祉協議会では、東日本大震災の被災地復興支援のため義援金を受け付けています。

- 個人・団体 309件 1811万3087円
 - ②義援金箱 161件 472万2946円
- 義援金総額※6月21日現在 2283万6033円
- ☎ 44・3007

淡路島たまねぎ収穫体験ツアー



▲収穫のたまねぎを手にするツアー参加者。「わいず倶楽部」は55歳以上の人たちが集う会員制の組織です。

▼音楽祭の開催などで、地元出身の音楽家の活動基盤づくりや音楽を使ったまちづくり
▼災害時やまちの活性化に貢献する防災ラジオ局(FM局)の開設
▼若手農業者と行政との定期的な意見交換会の実施
▼高齢者や障害者にも働く場を創出するソーシャルファーム

賀集高秋地区で5月19日、新たな農業経営を模索する地

「ふれあい市長室」 大震災に備え「命を守る」行動に全力を

南あわじ市長 中田勝久

先月号で東日本大震災の被災地「南三陸町」訪問について触れました。佐藤町長から「津波警報・注意報が発表されたら、まず高台に逃げる。日頃から実践訓練を行い、避難路や避難場所など、自分自身の頭と身体に十分覚え込ませておく」と熱くご指導いただきました。

合併後「防災対策」を最重要施策として進めておりますが、もう一度検証し直し、避難路の再整備調査や現地対策本部の再考、津波避難マニュアルの作成と併せて、防災計画やハザードマップの見直しを行います。また、災害発生時に大きな役割を担う消防団、自治会、自主防災組織、自衛隊、警察、医療機関、生活資料調達業者などとの連携強化を行うとともに、各団体組織内での行動計画など再点検をお願いしていきます。特に自主防災組織の役割が重要ですので、再度議論・検証を重ねていただく事をお願いします。

一方、早期に学校耐震化

的意見交換会の実施
▼これまで開催した農業や海のフォーラムの内容を発展させた実践活動
▼事業化に向けた「ネット試験販売」の継続
▼活性化に関する市民との意見交換や研修と学習の場づくりなどの内容を提案しました。

元農家と地域の特色を活かした集客を計画する観光施設の休暇村南淡路(福良)、そして、読売新聞「わいず倶楽部」の3者がタイアップした「淡路島たまねぎ収穫体験ツアー」が行われました。京阪神からツアーに参加した44人の同倶楽部のメンバーが、地元の営農研究会リーダーの土居利幸さんの指導で収穫体験を楽しみました。参加者中37人は、昨年11月に定植体験ツアーにも参加した人たちで「収穫もぜひ、体験したい」との希望

100%やケーブルテレビ網の整備など多額の投資を行ってきましたが、ハード事業には限界があり、①自分の命は自分で守る②家族の命は家族で守る③地域の命は地域で守ることが原則です。そのためには、情報の入手、行動、準備と併せて、機会あるごとに家族での団欒、地域の会合で地震・津波を話題に出していただくことが大事です。情報伝達を徹底するため、今年整備する全国瞬時警報システム(Jアラート)により少しでも早く地震の予兆を知らせ、携帯電話による防災ネット、停電しても2時間は稼働できる110本のサイレン・スピーカーを通じ屋外へ発信、ケーブルテレビ網を使って屋内へ放送します。また、発信側の停電に備えた発電機の活用や洲本市とも接続した光ケーブル断線時の逆方向通信対応などを行います。

「逃げる、命を守る」ための行動では、避難場所や通路を頭の中に叩き込み即座に逃げる。家族や親戚、ご近所や自主防災

長は、「課題も多い社会情勢のなかで、行政だけで物事を進められる状況ではなくなってきた。多くの市民の方々の知恵や協力があつてこそまちづくりができるし、そのような人達が地域のリーダーとなって取り組んでいただくことが大きな要素となる。すぐにでも取り組むもの、調整して取り組むものなどを吟味して、この提案を積極的に受けとめ、行政としても、みなさんとともに、汗をかいていきたい」と応えました。

も多く今回のツアーが実現しました。参加者は「自分たちが植えた苗が、こんなに大きく立派に育っているのに感激です。ブランドの淡路島たまねぎをいろいろ料理に使って食べるのが楽しみです。」と喜びの表情で語ってくれました。収穫を体験した後は、休暇村での昼食と温泉入浴で、日帰りツアーを満喫しました。

当初、同地区農家と休暇村との農工商連携事業を手がけた市の商工観光課も「このような観光と農業が結びつく事業への橋渡しや手助けを進めて行きたい」と話しています。

準備では、防災訓練に真剣に参加する。通帳や印鑑など大切なものや懐中電灯・ラジオ・水など災害必需品の備蓄や常に持ち出せる位置に置いておく。家具の固定を行い、市が補助している耐震診断や耐震化(例えば寝室をシェルター化する)、フェニックス共済への積極的な加入などを行う。

市民の皆様におかれましては、是非とも災害時に全ての「命を守る」ため、一人ひとりが自覚を持ち、それぞれの役割を全ういただきますようお願い申し上げます。



▲市役所部長次会で被災状況や今後の支援について話す中田市長(5月31日)

7月の健康カレンダー

● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	7 木	13:00～	姫路市民会館

● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする64歳以下を対象(要予約)	22 金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	4 月	9:00～10:30	三原保健センター
	11 月		緑保健福祉センター
	20 水		西淡保健センター
	25 月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
母親学級	21 木	13:15～13:30	
4か月児健康診査(23年3月生)	26 火	12:30～13:00	
10か月児健康診査(22年9月生)	12 火	12:30～13:00	
1歳6か月児健康診査(21年12月生)	5 火	12:30～13:00	緑保健福祉センター
3歳児健康診査(20年6月生)	19 火	12:30～13:00	
2歳児歯科健診(21年4月生)	15 金	13:00～13:30	
強い歯・幼児フッ素塗布(20年4月・20年10月生)	1 金	13:00～13:45	
育児相談(22年5月生)	6 水	13:00～14:00	南淡福祉保健センター
(22年12月生)	13 水		西淡保健センター
	20 水		緑保健福祉センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン(23年2月生)	29 金		三原保健センター
遊びの教室	28 木	9:45～10:00	緑保健福祉センター
発達支援相談	7 木	9:30～(予約制)	
	7 木	13:30～(予約制)	

● いずみ会リーダー養成講座

内容	日曜日	時間	場所
食生活改善推進リーダー養成(要予約)	8 金	10:00～	松帆活性化センター

● 献血

日曜日	受付時間	場所
14 木	11:30～16:00	緑保健福祉センター
19 火	11:30～16:00	三原公民館

● 阿波踊り体操(いずみ会主催)

内容	日曜日	時間	場所
阿波踊り体操	6 水	10:00～	緑保健福祉センター
	20 水		
	27 水		

※上記教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)まで

時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所(広域消防南淡分署☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
7月3日(日)	横山龍治 医師	日笠久美 医師
7月10日(日)	斉藤雅文 医師	橋田友孝 医師
7月17日(日)	柴田亮平 医師	福田郁夫 医師
7月18日(月)	高田育明 医師	前田昌己 医師
7月24日(日)	穀内純江 医師	福原正博 医師
7月31日(日)	鈴木俊示 医師	真野雅文 医師

休日小児救急診療(県立淡路病院)

診察日	担当医師	備考
7月3日(日)	富本康仁 医師	
7月10日(日)	奥村 司 医師	受診前に電話をおかけください。 ☎23-2700
7月17日(日)	大橋 明 医師	担当医は都合により変更になることもあります。
7月18日(月)	平山 毅 医師	
7月24日(日)	植村幹二郎 医師	
7月31日(日)	田中一宏 医師	

● 元気はつらつ教室

内容	日曜日	時間	場所
ヨーガ、お楽しみ喫茶	7 木	13:00～	南淡福祉保健センター

● いきいき百歳体操モデル事業

内容	日曜日	時間	場所
筋力運動(足腰が弱ってきたく感じる人などが対象)	21 木	13:15～	南淡福祉保健センター
	28 木		

※上記教室のお問い合わせは、地域包括支援センター(☎44-3006)まで

足腰ピンシヤン教室同好会

～楽しく身体を動かしてみませんか?～
概ね65歳以上の人が参加できます。途中からの参加も歓迎します。※7～11月までの全10回を予定
場所 ①西淡保健センター②南淡福祉保健センター
初回日程 ①7月8日(金)②7月22日(金)
時間 ①午前10時～②午後2時～
参加費 2,000円～3,000円程度
持ち物 飲み物、タオル、運動しやすい靴・服装
申込方法 直接会場へお越しください
☎地域包括支援センター☎44-3006

定期予防接種の対象時期の緩和

◆麻しん風しん(第4期)予防接種
麻しん風しん(第4期)予防接種は、新たに平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの人のうち、修学旅行や学校行事としての研修旅行で海外に行く人が接種できるようにになりました。希望者は健康課まで連絡ください。
◆日本脳炎の定期予防接種(第1期)
5月20日より、日本脳炎ワクチン接種の勧奨差し控えによって接種できなかった第1期の不足分(1回から3回)を20歳未満の間に接種ができるようになりました。特に、平成13～18年度生まれ(年中相当～小学4年生)の子どもは、1期接種が終わっていないことがあります。対象者には順次接種のご案内をお送りします。平成19年度生まれ以降の人は通常のスケジュールで接種してください。第2期の積極的な勧奨は今後検討されることになっているため、通知を見合わせています。
☎健康課☎44-3004

◆がん検診は、会社等で検診を実施していない場合のみ受診可能です
◆特定の年齢の人のがん検診無料クーポン券(大腸がん、乳がん、子宮頸がん、肝炎ウイルス)を配布済です。当日ご持参ください
◆がん検診は、会社等で検診を実施していない場合のみ受診可能です
◆特定の年齢の人のがん検診無料クーポン券(大腸がん、乳がん、子宮頸がん、肝炎ウイルス)を配布済です。当日ご持参ください
③40～74歳の被扶養者の特定健康診査(40～74歳)は、市と契約をかわした医療保険者のみ受診できます。お勤め先にご確認ください。医療保険者より発行される特定健康診査用受診券がない場合、全額自己負担となります。
②従業員本人
職場健診を受けてください。
③40～74歳の被扶養者の特定健康診査(40～74歳)は、市と契約をかわした医療保険者のみ受診できます。お勤め先にご確認ください。医療保険者より発行される特定健康診査用受診券がない場合、全額自己負担となります。

町ぐるみ健診では、身体計測(身長・体重・腹囲)や血圧測定、問診、尿検査、血液検査、がん検診などを行い生活習慣病の危険性を調べます。町ぐるみ健診に行くまでに持ち物のご確認をお願いします。
健診までにチェック
①受診票(問診票)
②予約票・受診日時・健診場所・受診項目表示
③特定健康診査用受診券(40歳～74歳、南あわじ市国民健康保険の人も必要)
④医療保険証
⑤自己負担金
受診時の注意事項
①全額自己負担になる人
医療保険未加入者や特定健康診査用受診券が発行されていない人は、特定健康診査は全額自己負担(65歳以下は5250円、66歳以上は3875円)です。
②従業員本人
職場健診を受けてください。
③40～74歳の被扶養者の特定健康診査(40～74歳)は、市と契約をかわした医療保険者のみ受診できます。お勤め先にご確認ください。医療保険者より発行される特定健康診査用受診券がない場合、全額自己負担となります。

年1回の健診で1年間の安心を町ぐるみ健診が始まりました

7月1日から「町ぐるみ健診」が始まります。何より大切な命と健康。年に1度の健診で向き合うことがあなたと家族の幸せにつながっています。年1回は健診を受け、健康を確認しましょう。町ぐるみ健診は予約制となります。まだ、申し込みされていない人は、至急、健康課までご連絡ください。
☎健康課☎44-3004



健診の日程表

※午前中のみ健診の日があります

7月	日	月	火	水	木	金	土
						①	②
3	4	⑤	6	7	8	9	
10	11	⑫	13	14	15	⑮	⑯
17	18	⑲	⑳	㉑	22	㉓	
24	25	26	㉗	28	29	30	
31							

○=子宮がん検診 □=午前中のみ健診
 ■…西淡保健センター
 ■…南淡福祉保健センター
 ■…三原保健センター

8月

◆緑保健福祉センター
8月3日～6日、8日
※子宮がん検診=8月3日、6日
※午前中のみ健診=8月4日、8日

9月

◆南淡福祉保健センター
9月2日～3日、5日
※子宮がん検診=9月3日、5日

指定日時の都合がつかない
次の日程・時間帯(午前11時～11時30分、午後2時～2時30分)をご利用ください。変更の連絡は不要です。ただし歯周疾患・口腔がん検診は全日午前のみです。

検診項目	申込者数	健診申込者数(概算)	
肺がん検診	8,775人	19歳～39歳	1,296人
胃がん検診	4,434人	40歳～74歳 (内国保加入者)	6,128人 (4,414人)
歯周疾患・口腔がん検診	2,076人		
大腸がん検診	6,764人	75歳以上	1,442人
乳がん検診	1,442人		

▲平成23年5月31日現在の数字です



【お詫び】
町ぐるみ健診をお申し込みの人に予約票を送付しております。その中で、大腸がん検診の料金表示が間違っておりました。1,200円となっておりますが、正しくは500円です。



市内局番を確かめておかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部
総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収納課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

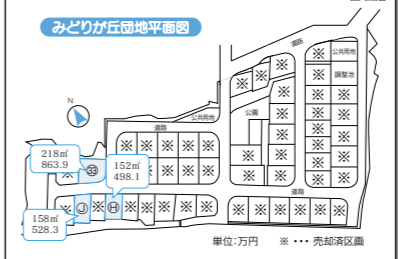
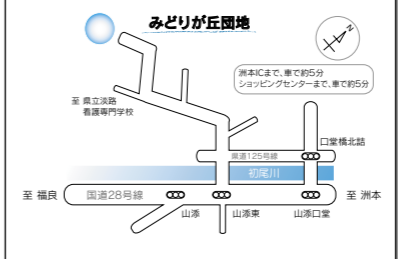
市営分譲宅地の販売

次の分譲宅地の販売を行っています。残りわずかとなりました。

お気軽にお電話ください。随時、現地をご案内します。企業誘致課 ☎37・3046

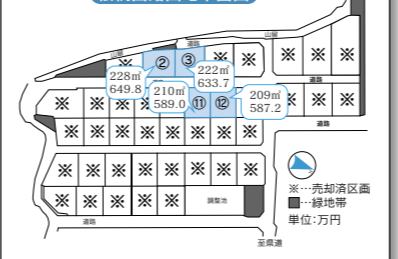
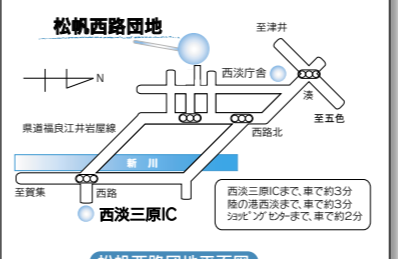
▼みどりが丘団地

区画数	3区画(約152~218㎡)
販売価格	498~863万円
単価(㎡)	32,700~39,500円



▼松帆西路団地

区画数	4区画(約209~228㎡)
販売価格	587~649万円
単価(㎡)	28,000~28,500円

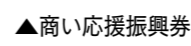


第4弾

元気出そう！商い応援振興券を発売

発行総額 2億2000万円
円2000万円のプレミアム
取扱店舗 市内約640店
有効期間 8月1日(月)～翌年1月31日(火)
販売価格 1セット1万円 ※1000円1枚綴り
対象 市内在住者で1人2セットまで(高校生以下または代理購入不可)
※詳しくは市ホームページ、7月21日(木)の折込チラシをご覧ください
商工観光課 ☎37・3012

場所	発売日時
緑市民センター	発売日時 ①7月23日(土) ②7月24日(日) 9:30~18:00 ※完売した時点で終了 ※①・②で売れ残った場合は、7月25日(月)以降、新たに発売します
西淡公民館	
三原市民センター	
南淡公民館	



▲商い応援振興券

第9回特別弔慰金の申請

平成17年4月1日～平成21年3月31日に、公務扶助料等の遺族年金等受給者が亡くなるなどいなくなった場合、戦没者死亡当時の三親等内親族のうち最先順位者1人に支給されます。
▽支給 額面24万円
※6年償還の記名国債
▽申込 総合窓口センター
▽締切日 翌年4月2日(月)
福祉課 ☎44・3002

国土利用計画と都市計画マスタープラン

市では、「国土利用計画」と「都市計画マスタープラン」を策定し、市のホームページで公表しています。国土利用計画 国土利用計画法の規定に基づき、市の区域における土地の利用に必要事項を定めた計画で、全国計画及び兵庫県計画を基本とし、かつ市の総合計画との整合を保ち、策定しています。

都市計画マスタープラン 都市計画法の規定に基づき、都市計画の観点から長期的な視点にたつて、社会・経済情勢を踏まえ、上位計画である市の総合計画や南あわじ都市計画区域の整備、開発及び保全の方針など、各計画との整合を図りながら、市の都市計画に関する基本的な方針を定めています。

都市計画課 ☎37・3016

淡路瓦屋根工事奨励金

淡路瓦を使用した個人住宅の新築・改築をした建築主に奨励金を交付します。対象(全ての条件に該当する人)

- 1 新築 改築後2年以内
- 2 屋根工事面積が20㎡以上の住宅で、葺き替えの場合には瓦使用部分の80%以上を葺き替え
- 3 店舗等併用住宅は住居部分が2分の1以上
- 4 兵庫県住宅再建共済制度に加入している
- 5 市税を滞納していない

申請方法 総合窓口センターに備え付けの用紙に必要事項を記入し、商工観光課(☎37・3012)へ提出してください。



▲市では地場産業の振興と景観の形成を目的に奨励金を交付します

耕作放棄地対策の助成事業

耕作放棄地が増えていきます。適正な保全管理や、貸借等による農地の有効利用をしましょう。

耕作放棄地再生利用緊急対策 荒れた農地を再生するため、荒廃の程度に応じて10a当たり5万円を助成します。

交付要件

- 1 農振農用地区域内の耕作放棄地に、10a当たり10万円以上の労力と経費が必要な農地
- 2 再生後貸借等に

より5年以上の耕作を行うこと

耕作放棄地保全事業 農会が事業主体となり、耕作放棄された農地の1年間の管理経費のうち、市が10a当たり1万円以内の助成を行います。

農林振興課 ☎43・5025



荒れた農地を再生した事例。再生前(上)、再生後(下)

人権サマーフェスティバル

差別のないまちづくりを目的に同フェスティバルを開催します。映画上映のほか、各国のお茶の販売や人権相談、着ぐるみショー、ゲームなどが行われます。※スタンバイ実施・記念品あり

日時 7月30日(土)
午前9時30分～午後4時

映画 ※入場無料 左記以外の映画も上映
①塔の上のラプンツェル
午前10時
②ヘレンケラーを知っていますか
③島田洋七の佐賀のばいばあちゃん
午後2時

場所 三原公民館
人権教育課 ☎37・3019

「親切・丁寧・安心・適正」の解体工事はお任せください!!

小さな小屋から大きなビルまで、どんな建物でも解体します。

お気軽にご相談を...

松井開発運輸(株)

南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

しろあり・害虫駆除の専門店 Alice

ホームドクターアリス

大切な家をしろありから守り隊

地元の業者にお任せを! 気軽にご連絡ください。

調査・見積 無料!

南あわじ市北阿万筒井76-1
☎55-0800

全島一斉清掃

7月3日(日)

地域環境美化活動に取り組み、ゴミのない美しい淡路島を島民の手で創りましょう。多くの人たちの参加をお願いします。

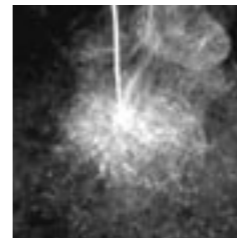
生活環境課 ☎43・5024

花火・火遊びによる火災の防止

◆花火は楽しく安全に遊びましょう
夏は風物詩「花火」。気軽に楽しめる花火も取り扱いを誤ると火事や火傷などの事故に繋がりがかねません。

花火を安全に遊ぶ

- 1 気象条件を考え、風の強い日は花火をしない
- 2 燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選ぶ
- 3 子どもだけでなく大人と一緒に遊ぶ
- 4 説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
- 5 水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につける



▲平成22年中、花火が原因とされる火災は74件発生しています

◆火遊びによる火災を防止しましょう
平成22年中の火遊びによる火災は、1678件発生しています。ライターによるものが977件(58.2%)で最も多く、次いでマッチが177件(10.5%)、煙火が74件(4.4%)となっています。

火遊びによる火災防止

- 1 子どもだけを残して外出しない
 - 2 ライターやマッチを子どもの手の届くところに置かない
 - 3 子どもだけで火を取り扱わせない
 - 4 火遊びをしているのを見かけたら注意する
 - 5 火災の恐ろしさ・火の取り扱いを教育する
- 淡路広域消防事務組合南淡分署 ☎52・0119

社会を明るくする運動(7月は強化月間)

市では、保護司をはじめ各種団体とともにこの運動を推進しています。7月2日(土)

に啓発パレードや量販店でのチラシ配布を行います。
市民課 ☎43・5023

夏の交通事故防止運動実施

期間 7月15日(金)～24日(日)
重点項目 ①高齢者と子ども
も交通安全 ②自転車の交通安全
通安全 ③飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶 ④チャイルドシート着用の徹底
生活環境課 ☎43・5024

タマネギ残さは、処理施設へ

期間 9月30日(金)まで。
平日午前9時～正午
場所 ①神代センター②北阿万センター
利用料金 150円/20kg
(利用料300円の半額)
を市が助成) 炭化物は300円/40ℓ(約5kg)で販売
農林振興課 ☎43・5025
バイオマス施設管理組合 ☎42・0356

「引田家資料」調査報告書の発刊

昨年度、文化庁の支援を受け、淡路人形浄瑠璃資料館寄託資料「引田家資料」の調査・研究を実施し、その成果を報告書としてまとめました。
淡路人形浄瑠璃を紐解く貴重な資料も多数掲載しています。市内図書館、公民館にてご覧ください。
淡路人形協会 ☎37・3020

農業委員会委員選挙

任期満了に伴う農業委員会委員選挙を次のとおり執行予定です。
※告示日の午後5時時点で定数を超えない場合、選挙となりません
告示日 7月3日(日)
投票日 7月10日(日)
選挙管理委員会 ☎43・5004

アナログ放送 今月終了

地デジの準備はもうお済みですか？

アナログ放送終了まであと1か月を切りました。アナログ放送には、7月1日から放送終了の案内文字が放送画面内に常時挿入されます。その後、7月24日正午にはブルーバックの「お知らせ画面」に移行し、同日24時まで電波が停止し砂あらしの画面となります。

地上デジタル放送を視聴するための準備

地上デジタル放送を視聴するには、アンテナやケーブルテレビに加入するか、UHFアンテナを設置し、地上デジタル放送対応の受信機を設置する必要があります。ケーブルテレビへのお申し込みは、さんネットまで。UHFアンテナ工事はお近くの電気工事店までお願いします。
さんさんネット ☎43・2345
※さんさんネットでは、デジアナ変換によるアナログ延長放送は実施しません。加入されている場合でも、地デジに対応した受信機をご用意ください

地上デジタル放送への対応について

どうすればいいのかわからない、地デジ対応テレビを買ったのにデジタル放送が見られないという人は、お問い合わせください。
デジサポ兵庫では、無料で電波受信状況調査や個別訪問による受信相談を実施しています。
デジサポ兵庫 ☎078・3330・0101
情報課 ☎43・5003

地デジチューナー無償支援

国では地上デジタル放送を視聴できない住民税非課税世帯を対象に地デジチューナーを無償で1台支援しています。支援にはお申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。
地デジチューナー支援実施センター ☎0570・023724

福祉医療の受給者証送付 7月から利用できます

受給者証の交付
交付には所得の申告が必要です。対象者でも所得の申告がない場合は、受給資格の確認ができないため、受給者証を交付できません。対象者が届いていない人は平成22年中の所得を税務課で申告してください。所得がなくても申告は必要です。
※平成23年1月1日に市内に住所がない人は、住所があった市区町村で平成23年度所得証明書(住民税所得割額の控除の明細がわかるもの)の交付を受けてください

福祉医療制度の改正

制度改正で所得制限が変わりました。変更がある医療制度は次のとおりです。
老人医療
対象者 65歳～70歳未満の人
所得制限 市民税非課税世帯で、本人の年金収入と合計所得(年金所得を除く)を加えた額が80万円未満(未申告者のいない世帯)

乳幼児等医療

対象者 0歳～小学3年生
所得制限 扶養義務者の市民税所得額が23万5千円未満
乳幼児等医療
対象者 0歳～小学3年生
所得制限 扶養義務者の市民税所得額が23万5千円未満。なお0歳児の場合は所得制限はありません
保険課 ☎44・3003

所得制限

本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得額が23万5千円未満
所得制限 本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得額が23万5千円未満。なお0歳児の場合は所得制限はありません
保険課 ☎44・3003

福祉医療利用上の注意

▽払戻しの申請が必要な例
①受給者証が使えなかった(県外受診など) ②福祉医療の受給者が補装具などの装着をした ③老人医療で1か月の一部負担金の合計が限度額を超えた
▽福祉医療の助成がない例
①学校等での事故で日本スポーツ振興センターの給付を受ける ②他の公費負担医療の給付を受ける ③訪問看護を受けるとき

金婚夫婦表彰

敬老会で金婚夫婦の表彰を行います。昭和37年中に婚姻届を提出した市内在住の夫婦は、お申し込みください。今年度から、昭和36年以前に婚姻届を提出され、市の表彰を受けられていない夫婦も受け付けます。
▽申込方法 市の窓口備付の申込用紙に戸籍謄本(コピー可)を添えて提出してください
▽申込締切 8月22日(月)
長寿福祉課 ☎44・3005



▲昨年の敬老会三原会場



完全! ブルーベリー狩り
7月9日～9月上旬 9:00～16:00 火曜定休日 ※午後からは要予約

●入園料...1,200円(中学生以上) 園内1時間食べ放題です!
900円(小学生) ※持ち帰り量り売り300円/100g
600円(3歳以上) Tel:080-3868-9099

南あわじブルーベリーつみとり園 http://berryawaji.com/

至 志知 至 洲本
淡路農産食品 神代歩道橋
淡路ポリエチレン えにし 国道28号線
イオン南淡路店 県道31号 当園
至 福良・阿万 至 福良

賀集立川瀬643 イオン南淡路店近くまで来たらブルーベリーのほりを目印に

23年度の国民健康保険税の税率

23年度の国民健康保険税率等が決められました。税率に変更はありません。最高限度額は医療分が51万円、後期高齢者支援金等分が14万円、介護分が12万円となりました。前年所得金額が一定基準以下の場合、その段階に応じて均等割と平等割が、7割・5割・2割軽減されます。年金からの天引きで納付する世帯
該当する世帯主には、7月中旬に詳しい内容を通知します。一定の条件を満たす場合は、申請することから年金からの天引きから口座振替による納付へ変更することができます。

国税務課 ☎43・5022



市税の納期
①固定資産税第2期
②国民健康保険税第2期
納期限 **8月1日(月)**
自主納付の人は、忘れずに納付をお願いします。口座振替の人は、預金残高の確認をお願いします。

▼23年度の税率等 ()内は22年度分

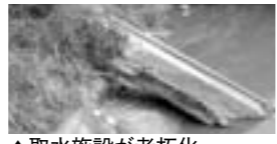
	医療分 (0~74歳)	後期高齢者支援金等分 (0~74歳)	介護分 (40~64歳)
所得割 【課税所得金額×税率】	7.7% (7.7%)	2.0% (2.0%)	1.5% (1.5%)
資産割 【固定資産税額×税率】	21.7% (21.7%)	6.3% (6.3%)	4.3% (4.3%)
均等割 【1人あたり】	2万9,000円 (2万9,000円)	7,600円 (7,600円)	8,400円 (8,400円)
平等割 【1世帯あたり】	2万5,000円 (2万5,000円)	6,800円 (6,800円)	4,100円 (4,100円)
最高限度額	51万円 (50万円)	14万円 (13万円)	12万円 (10万円)

*課税所得金額：前年中の総所得金額（収入から必要経費を控除した金額）から基礎控除（33万円）を差し引いた金額

新規事業

県単独緊急ため池整備事業

堤の侵食や漏水、洪水吐の壊れなど、老朽化が進み早急に対策すべきため池はありませんか？堤の決壊など災害を未然に防ぐため同事業が期間限定で創設されました。ため池の管理者はご相談ください。



▽対象 受益農家2戸以上、事業費100万円以上
▽事業期間 平成25年度まで
▽地元負担 事業費の14%
▽農地整備課 ☎43・5026

狩猟免許試験

シカやイノシシなどの狩猟鳥獣の捕獲に必要な資格です。
▽申込期間 8月8日(月)～23日(火)
① 知能適正試験 9月10日(土) 神戸
② 技能試験 9月25日(日) 農林振興課 ☎43・5025

神戸※①の合格者のみ
※試験を受験する人を対象にした初心者講習会を実施します。講習会の申込みは7月28日(木)までとなっています
農林振興課 ☎43・5025

大会結果

(敬称略)



◆数字が順位。関係のみ掲載
○クラブ対抗テニス大会 (6月5日、西淡社教センター)

▽①チームカズさん②チームAzisai③ルビー&イブ④OATS

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43・5003 ☎43・1033、市大会規模以上

後期高齢者医療制度のご案内

保険料額決定通知書を7月中旬に送付します
保険料額

①均等割額 4万3924円
②所得割額(平成22年1月～12月の総所得金額等) 33万円×8.23%

※総所得金額等：収入額から控除額(公的年金等控除額、給与所得控除額、必要経費を引いた金額。所得控除(社会保険料控除、扶養控除等)は含みません)

保険料の納付方法

①年金から(特別徴収)
10月から開始となる人は3回分(7~9月)は口座振替が納付書での納付となります。
②口座振替・納付書(普通徴収)
7月～翌年3月まで毎月納付いただきます。①年金受給額が年額18万円未満の人②後期高齢者医療制度の保険料と介護保険料の合計額が年金受給額の1/2を超える人③今年度中に75歳になる人④保険料納付方法変更申出書を提出している人などが対象です。

所得の低い人の軽減

①所得割額
所得割額算定にかかる

所得(総所得金額等)基礎控除額33万円)が58万円(年金収入のみの場合は211万円)以下の人は所得割額が5割軽減されます。

②均等割額
所得(総所得金額等)基礎控除額33万円)が58万円(年金収入のみの場合は211万円)以下の人は所得割額が5割軽減されます。

▼22年中の総所得金額等が一定額以下の人の総所得金額等(被保険者+世帯主)が次の基準以下の世帯

基礎控除額	軽減割合(年額)
基礎控除額 33万円	9割 (4,392円)
基礎控除額 33万円 + 24.5万円 × 被保険者の数 ※被保険者である世帯主を除く	8.5割(注1) (6,588円)
基礎控除額 33万円 + 24.5万円 × 被保険者の数 ※被保険者である世帯主を除く	5割 (21,962円)
基礎控除額 33万円 + 35万円 × 被保険者の数	2割 (35,139円)

※65歳以上の公的年金受給者は、総所得金額等から年金所得の範囲内で最大15万円を控除し、軽減判定されます。(注1)本来は7割軽減ですが、軽減措置で8.5割軽減となります。

被扶養者だった人の軽減

制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者だった人は、当分の間、所得割はからず、均等割額が5割軽減されます。ただし、特例措置で本年度は、均等割額が9割軽減されます。
新しい被保険者証を7月下旬に送付します
8月1日からは新しい被保険者証を医療機関等の窓口で提示してください。保険料の納付状況によって、有効期限が短い被保険

国民年金保険料免除制度があります

国民年金保険料免除申請が承認されると、所得に応じて保険料の納付が全額免除されます。(左表参照)
国民課 ☎43・5023

(表1) 免除時の納付額及び受給額

免除の種類	納付月額	年金の受給額
全額免除	0円	全額納めたときの2分の1
3/4免除	3,760円	8分の5
半額免除	7,510円	8分の6
1/4免除	11,270円	8分の7

※全額免除以外は、保険料を納付しなければ未納扱いとなります。

(表2) 申請免除の対象となる年間所得のめやす

免除の種類	単身世帯	2人世帯	4人世帯
全額免除	57万円	92万円	162万円
3/4免除	93万円	142万円	230万円
半額免除	141万円	195万円	282万円
1/4免除	189万円	247万円	335万円

※2人世帯=夫婦のみ、4人世帯=夫婦+子ども2人

年金相談
▽日時 8月5日(金) 午前11時～午後3時※要予約
▽場所 南淡公民館
▽定員 36人
国民課 ☎43・5023

サマージャンボ宝くじ

サマージャンボ宝くじの収益金による「防災資機材等支援事業」「図書整備支援事業」を活用し、防災備品と図書を購入しました。



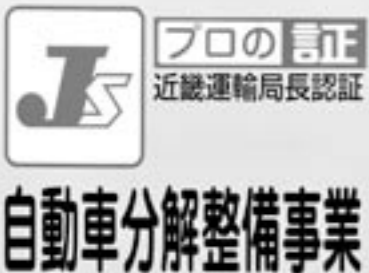
サマージャンボ宝くじの収益金は、販売実績に応じて都道府県に交付されますので、ぜひ兵庫県の宝くじ売り場でお買い求めください。

▽販売期間 7月11日(月)～29日(金)
▽抽選日 8月9日(火)
岡兵庫市町村振興協会 ☎078・322・1151

看板に偽りナシ!!

自動車整備のプロフェッショナルの証です

黄色い看板の自動車整備工場
南あわじ市自動車整備協議会加盟店へ!





募集

埋蔵文化財調査事務所臨時職員(2人)

- ▽内容 遺跡発掘現場での図面作成や測量作業等
▽雇用期間 9月1日(木)～翌年2月29日(水)
▽勤務時間 平日の午前9時～午後4時
▽賃金 時給1100円(各)

通訳ボランティア

- 市と姉妹提携をしているアメリカ・オハイオ州セライナ市から学生等使節団がやってきます。
▽必須語学 英語
※その他の語学習得者も歓迎
▽期間 8月12日(金)～18日(木)

児童保育指導員

- ▽内容 夏休み中、主に小学校低学年の児童に、遊びを通じた生活指導等を行う
▽勤務場所 市内児童保育所
▽勤務時間 午前8時～午後6時のうち7時間30分以内
▽賃金 有資格者(教員免許もしくは保育士資格)の時給900円。無資格者の時給870円。学生の時給800円。※通勤手当支給
▽申込方法 履歴書と資格証明書(有資格者)を添えて郵送または持参
▽申込締切 7月8日(金)
▽申込 少子対策課
☎44・3040

公営住宅入居者

- 政令月収15万8千円以下対象(小学校就学前の子どものいる世帯等は、21万4000円以下)
①志知住宅(志知)
1戸、1棟104号、3DK、
单身不可、昭和49年度建

- ▽申込締切 7月20日(水)
▽申込方法 電話にて国際交流協会(市長公室内)☎43・5002まで申し込みください

スポーツ大会(全スボ予選)

- ①ソフトボール
▽チーム編成 20代1人、30代3人、40代4人、50代1人、女性は年代フリー
※参加チーム多数の場合、別会場又は2週に分けます
②ソフトバレー
▽募集チーム 小学生の部20チーム(4人)、フリーの部20チーム(社会人男女各2人)、40歳以上の部20チーム(男女各2人)
③囲碁ボール(募集32チーム)
▽チーム編成 3人

保育士(時間勤務・若干名)

- ▽雇用期間 8月1日(月)～9月30日(金)※更新有り
▽勤務時間 午前8時30分～午後4時30分
▽賃金 時給900円(交通費別途支給、各種保険加入)

保育士(延長保育・2人)

- ▽雇用期間 8月1日(月)～9月30日(金)※更新有り
▽勤務時間 午前8時30分～午後4時30分
▽賃金 時給900円(交通費別途支給、各種保険加入)

- ④ふうせんバレー(募集16チーム)
▽チーム編成 6人で小学生以下が2人以上
①～④共通事項
▽開催日時 8月21日(日)
午前9時～

慶野松原荘スタッフ等

- ◆期間 7月上旬～8月下旬
◆勤務時間 午後6時～10時
◆夏季学生アルバイト
▽勤務時間 ①午前7時30分～午後3時30分②午後4時～10時
※賃金等詳しくはお問い合わせください
◆慶野松原荘☎36・3391

消防職員(9人程度)

- ▽受付期間 8月1日(月)～12日(金)
▽対象 昭和58年4月2日以降に生まれ高等学校を卒業

ご案内

- した人、または見込みの人
▽1次試験 9月18日(日)
※申込方法など詳しくはお問い合わせください
◎淡路広域消防事務組合消防本部☎24・0271

淡路島牛乳フェア

- ▽日時 7月16日(土)
午前10時～午後3時
▽場所 イングランドの丘
◎農林振興課☎43・5025

身体障害者生活支援センター移動相談

- ▽日時 7月22日(金)
午後1時30分～3時30分
▽場所 灘開発総合センター
◎フロアすもと☎22・5444

自衛官採用試験

- ▽種目 ①防衛大学校(一般)
②防衛医科大学校
③看護学生
④航空学生
⑤一般曹候補生
⑥自衛官候補生
▽受付期間 ①③⑤⑥ 8月1日(月)～9月9日(金)

身体障害者移動相談

- ▽内容 補装具の交付や修理および適合判定、補装具着用指導
▽日時 8月19日(金)
午前9時30分～正午
▽場所 緑保健福祉センター
▽申込締切 8月2日(火)
▽申込 福祉課☎44・3002

ウインズ・きりぎり夏祭り

- ▽日時 7月23日(土)
午後6時～8時30分
◎ウインズ☎43・2811

福良港伝統芸能ステージ

- 市の伝統芸能である人形浄瑠璃や文化である盆踊り、和太鼓を観光客や地元の人に披露し、地元文化の再認識と活性化を促します。
▽日時 7月3日(日)
正午～午後1時30分
▽場所 なないろ館前
◎ジョイポット南淡路(株)☎52・0054

7月の無料相談



法律相談(先着9人)

- ◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 12日(火)・29日(金)13:30～16:30
◆場所 三原市民センター小会議室
◎市民課☎43-5023 予約必要

消費生活相談

- ◆日時 毎週月～金曜日(祝日休業)
9:00～12:00、13:00～16:00
◆場所 三原市民センター2階
◎市消費生活センター☎43-5099

行政相談

- ◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 14日(木)13:30～15:00
◆場所 三原市民センター小会議室
◎市民課☎43-5023

司法書士会による相談

- (無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順)
◆日時 19日(火)10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎
(多重債務相談、予約不要 ※先着順)

行政書士による相談(先着3人)

- ◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 11日(月)13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 ☎32-1641(行政書士瀧岡光子)

住宅の耐震相談会

- ◆内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
◆日時 27日(水)13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 構研設計一級建築士事務所
☎0799-64-1199(予約必要)

教育相談

- ◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 11日(月)13:00～15:00
◆場所 洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」☎22-4152

母子相談

- ◆内容 母子・父子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月水金の9:30～16:30
◆申込 福祉課☎44-3013

家庭児童相談

- ◆内容 子育てや子どものしつけ、不登校、いじめ等に関する相談
◆日時 平日の9:30～16:30
◆申込 家庭児童相談室☎44-3013

走る真民教室(第3期分)

- 県の施設を見学するバスの借上げ費用の一部を補助します。
※島内の地域団体(20人以上)
▽見学実施日 9月1日(木)～10月31日(月)
▽募集期間 7月19日(火)～8月5日(金)
◎淡路県民局☎26・2009



国際交流サロン

カヌーなど海の活動を通じて外国人と交流します。

▽日時 8月7日(日) 午前9時～午後3時

▽場所 B&G海洋センター

▽定員 60人※参加費200円

▽申込締切 7月20日(水)

▽申込 人権教育課 ☎37・3019

淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会・交流会

▽日時 7月17日(日) 午前10時～

▽場所 三原公民館

淡路人形浄瑠璃協会 ☎37・3020

地学の会イベント

▽沼島の海上周遊と地質散歩

▽日時 7月9日(土) 午前10時～午後3時

▽集合 沼島汽船土生発着場

▽参加費 大人2380円、子供1940円※定員20人

▽申込締切 7月6日(水) ※応募者多数の場合は抽選

夏休み地学展示「大阪層群の地質と化石展」

動く婦人の家

▽期間 7月24日(日)～8月7日(日)

▽場所 パルティ

▽定員 10人※材料費実費

手まりづくり教室

▽日時 7月14日(木)・28日(木) 午後1時30分～

▽定員 20人※材料費実費

キアラ弁つくり教室

▽日時 7月30日(土) 午前10時～

▽定員 20人※材料費実費

リサイクルハンガー

▽日時 7月27日(水)

▽場所 児童館

おやつ作り(クミ)

▽日時 8月6日(土)

▽場所 南淡公民館

オリジナルマグネット

▽日時 8月11日(木)

オセロ大会

▽日時 8月18日(木)

▽場所 南淡公民館

アイス作り

▽日時 8月23日(火)

▽場所 児童館

毛糸の犬

▽日時 8月26日(金)

▽場所 児童館

南淡図書館イベント

▽日時 7月26日(火)～8月21日(日)

梅田俊作・佳子先生による手作り絵本教室

▽日時 8月21日(日)

淡路人形浄瑠璃資料館

上村源之丞座資料展

▽日時 7月20日(水)まで

淡路人形作品展

▽日時 7月24日(日)～11月4日(金)

▽場所 三原木偶作り講座生作品

雑俳展(淡路雅交會)

▽日時 7月18日(月) 午前中まで

淡路人形の絵作品展

▽日時 7月20日(水)～8月7日(日)

淡路人形写生会

▽日時 7月6日(水)～10日(日)

淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会写真募集

▽日時 7月31日(日)まで

淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会写真募集

▽日時 7月16日(土) 洲本市内まち歩き 午前10時～午後1時30分

淡路人形浄瑠璃シンボルキャラクター・ロゴマーク募集

▽日時 7月16日(土) 洲本市内まち歩き 午前10時～午後1時30分

淡路人形浄瑠璃シンボルキャラクター・ロゴマーク募集

▽日時 8月1日(月)まで

みんなの図書館
～本と心のふれあいの場～
☆開館時間/9:30～19:00
☆休館日/月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

お母さんに手紙をください
大手小町編集部編(飛鳥新社)
「私を本当のお母さんだと思って、手紙を書いてください」

はちぞうのぼうけん
室生 あゆみ作/葉 祥明絵(朝日学生新聞社)
羽があるけどチョウチョウじゃない。みつをすうけどミツパチじゃない。

南あわじ市文化体育館
初回トレーニング講習会
受講者募集
トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。

第26回阿波おどり体操
リーダー養成講習会
▽日時 7月2日(土)
▽日時 7月14日(木)
▽日時 7月14日(木) 午後1時～3時30分

月曜美術館 休館日にそこに何が起きているのか
小口 弘史著(祥伝社)
月曜日は休館日。だが、子どもたちは、その日に美術館の楽しさに酔う。

淡路島福祉会
受講生募集
・日程 8月10日(水)～10月22日(土)
・講義演習 平日の夜間約2～4時間

介護員養成研修(2級課程)
指定番号:淡路(洲健)第11-12-02号
・募集人数 30人
・場所 特別養護老人ホーム翁寿園

みなさんのお役に立ちます
○植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度)など
お気軽に電話下さい
60歳以上の会員を募集しています

●催し①・④ママひろば、②・③・⑤親子ひろば

行事名	日時	内容
①ハブルバスづくり	8日 14:00~15:00	働く婦人の家、500円、15組
②ミニバッグづくり	15日 10:00~11:30	働く婦人の家、350円
③色彩心理バーソナルカラー講座	22日 10:15~11:45	働く婦人の家、500円、15組 講師上田恵子氏(スタジオアリュール)
④かき氷づくり	8月2日 14:00~15:00	働く婦人の家、200円、15組、夕 オール・お茶
⑤お出かけカゴバッグ	8月8日 10:00~11:30	働く婦人の家、600円



子育て学習支援センターで6月7日、ふれあい育児体験が行われ淡路三原高校の生徒7人が参加しました。生徒らは子どもたちと遊びを通して、子育てへの関心を深めました。

園子育て学習・支援センター ☎42-7703、9:00~16:00

子育て広場

●出前ひろば (公園感覚の自由あそびの広場、申込不要)

ひろば名	7月の開設日	場所	時間
みどり	1,6,8,13,20,22,27,29	緑保健福祉センター	10:00~
せいだん	12,14,19,21,26,28	西淡保健センター	11:30~
みはら	5,7,12,14,19,21,26,28	働く婦人の家	
なんたん	1,6,8,13,15,20,27,29	南淡公民館	

●年齢別ふれあいひろば

ひろば名	対象	開催日	時間	内容
ひよこ	0歳児	11日	10:00~	ベビーマッサージ、バスタオル
		8月1日	10:30~	ちゃぶちやぶ水遊び※要予約
りす	1歳児	11日	10:30~	水あそびおもちゃづくり※要予約
うさぎ	2歳児	11日	10:30~	親子水泳※要予約
ぞう	3歳児	8月1日	10:30~	歌あそび&ダンス

●自由あそびのコーナー (平日9:00~16:00)

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー(ふれあいプレイルーム) 自由な時間に親子で遊ぶことができます。

※平成22年度登録者で「はじめましてカード」をまだ受け取っていない人は、子育て学習支援センターに取りに来てください

育てようところとからだと思いやり

~青少年健全育成市民会議開く~

子どもたちは、限らない可能性を秘めた、私たちのまちの大切な「跡継ぎ」です。その子どもを取り巻く環境は、今危ないといわれています。

市では「地域の子どもは、地域で守り育てる」の思いから、大人が自信を持って子どもたちに手本を示し、子どもたちは大人の背中を見ながら、素直に健やかに成長してくれることを願っています。この会議は、子どもたちの健全育成を進めるためのネットワークづくりを、推進するため開催します。

- ◆日時 7月8日(金)午後7時~
 - ◆場所 西淡公民館
 - ◆演題 「冒険教育現場から見えてくる子どもたちの姿~今、育むべきは~」
 - ◆講師 田中裕幸氏(国立淡路青少年交流の家所長)
※アジア国際子ども映画祭出品作品で、子どもが撮影した優秀作品を上映します。ぜひ来場ください
- 園青少年育成センター ☎37-3026



▲昨年の市民会議の様子。毎年7月に開かれ、多くの人たちが参加しています

まちの動き

- 人口 51,340人(前月比-49人)
(男) 24,767人(前月比-25人)
(女) 26,573人(前月比-24人)
- 世帯数 18,603世帯(前月比+18世帯)
※平成23年6月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
北本竜太郎(阿万)	柏木 智愛(松帆)	5月19日
中山 智康(賀集)	柏木 巳佳(八木)	5月22日
岡本 一孝(北阿万)	中野 靖子(神代)	5月25日
菊川 輝夫(湊)	原 知子(志知)	5月28日
坂田 友生(福良)	岩本 光(徳島県)	5月28日
島田 正行(市)	高岡 友香(神戸市)	5月28日
田淵 悠(八木)	木津 愛美(福良)	5月28日
川井 祐基(湊)	高木 祐未(淡路市)	5月29日
幸 城世次(榎列)	福岡 真希(洲本市)	5月29日
柏木 龍(八木)	山田 里奈(洲本市)	5月30日
亀井 達文(市)	正木美奈子(神代)	6月8日
北野 正(洲本市)	安井 昌美(広田)	6月8日
三善 裕二(賀集)	正木 越子(市)	6月15日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
岡本 文男	86	賀集	5月13日	前原 幸	78	八木	5月26日	福島こよし	89	阿万	5月30日
木本 恒雄	75	阿万	5月16日	上田ちづ子	82	榎列	5月27日	三原スギシ	86	津井	6月2日
山下 美秋	87	市	5月16日	坂本 欽助	82	阿万	5月27日	小西 鷹子	78	榎列	6月3日
長谷 芳夫	83	倭文	5月18日	高木 悦子	67	市	5月27日	石上ミエ子	90	八木	6月6日
細川 彦一	92	志知	5月18日	辻本 一一	88	灘	5月27日	立花 明和	84	広田	6月6日
西本 秀一	54	灘	5月19日	北條万千代	90	市	5月27日	宮本 篤司	35	福良	6月8日
村本一二三	78	神代	5月20日	阿部 清子	78	阿万	5月28日	蔭山 春枝	94	阿万	6月10日
増田 武義	88	松帆	5月21日	谷池 泰貴	85	津井	5月28日	土佐 征義	67	榎列	6月10日
石田 經一	70	神代	5月22日	藤田喜代一	81	榎列	5月28日	角所 一志	73	榎列	6月13日
島田 勉	82	神代	5月22日	西郷 康治	61	灘	5月29日	中原 嘉久	82	阿那賀	6月13日
山下タメノ	97	津井	5月22日	中郷 榮一	88	神代	5月29日	原口 利香	47	北阿万	6月15日
刑部 岩男	75	賀集	5月25日	奥濱こたか	73	阿万	5月30日				
中村ハナエ	88	松帆	5月26日								

平成23年6月15日までの申出分(敬称略)
※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

広報クイズ

日頃は、ゴミ分別収集によるゴミの減量化・資源化にご協力をいただきありがとうございます。今回のクイズは、分別収集に関する問題です。写真のビデオテープ、CDは、どの分別品目に入るでしょうか?



▲ビデオテープ、CDをゴミ分別する場合は?

- ①可燃ごみ
- ②容器包装プラスチック
- ③ペットボトル

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント!(当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法(全回答必須)

- ①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募〆切 7月11日(月) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27
南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード
携帯電話のバーコード
リーダーで読み取り、クイズに応募できます

心のかげはし



阿那賀診療所
☎39-0668
(月・水・木曜日)
9:00~12:00
14:00~17:00
(火・金曜日)
9:00~12:00
16:00~17:00

伊加利診療所
☎39-0886
(火・金曜日)
14:00~15:30

灘診療所
☎56-0655
(月・金曜日)
9:00~12:00
14:00~17:15
(火・木曜日)
9:00~12:00
午後=往診・検査

沼島診療所
☎57-0030
(月~金曜日)
9:00~12:00
14:00~17:15

棟施工方法の耐震試験

淡路瓦工業組合で6月23日、全日本瓦工業連盟の要請を受け棟回転試験が行われました。同連盟が奨励するガイドライン工法で施工された住宅は東日本大震災でも屋根や棟の被害が非常に少なかった事から、さらにこの工法を推し進めるため、現在のし瓦

全日本瓦工業連盟

7積みしか記載例が無かったため、今回アメリカでハリケーン対策用に開発された瓦専用接着剤「ポリホーム」を使用し、のし瓦16段積みガイドライン準拠試験を行いました。全国から同連盟の関係者約90人が見学に訪れました。同組合では「今後も淡路か



▲全瓦連では「ガイドライン工法はすでに東日本大震災の復旧に活用しているが、新工法は和形屋根の復権に必須である」と確信している

ら情報発信できるように地震や台風にも強い防災瓦の開発に取り組んでいきたい」としています。

支援物資を再活用



▲全国から七ヶ浜町に集まった支援物資を販売

ショッピングセンターシアパで6月4日、5日の2日間「頑張ろう東北・支援バザー」が開催されました。このバザーは被災地を支援している東北地方太平洋沖地震復興支援ネットワーク淡路島と連合婦人会（奥井光子会長）の人

頑張ろう東北・支援バザー

たちで運営、販売を行いました。販売された品物は、冬物の衣類や下着、靴下など約2t。同支援ネットワーク淡路島が支援物資を宮城県七ヶ浜町に届けた際、同町が使用せず保管に悩まされていた衣類を持ち帰りました。商品を選別し、状態のよいものを今回のバザーで販売し、義援金を被災地に送ります。牧浦せつ子さん（福良）は「東北が早く元気になってほ



▲シアパでの2日間のバザーで義援金22万2325円が集まりました

しい。少しでも協力できれば」と買い物にきていました。同支援ネットワーク淡路島の木村幸一代表（淡路市）は「現場の状況は刻々と変わっている。今後も被災地のニーズに合わせた対応をしていきたい」と話していました。

郷土力士が来庁

照強・善富士

「技量審査場所」となった5月場所を終えた2人の郷土力士、伊勢ヶ濱部屋の照強（福岡翔輝さん）が5月24日に、また、同部屋の善富士（南聖也さん）が5月26日に、市役所を訪れて中田市長に近況を報告しました。応援していただいている故郷の人たちに伝えるよう、さらなる稽古に励んで、昇進への意欲を語りました。



▲照強(福岡翔輝さん)5月24日来庁



▲善富士(南聖也さん)5月26日来庁

地域の催しや明るい話題などがございましたら、気軽に広報係までご連絡ください。43・5003(情報課)

地元特産品PRイベント



▲「玉ねぎ」と大声をだして声の大きさを競うゲーム

イングランドの丘で6月4日、5日、11日、12日の4日間、オニオンピック2011が行われました。このイベントは今年で3回目。地元特産

オニオンピック2011

の玉ねぎをPRするため、玉ねぎの振舞いや玉ねぎアイスの早食い競争、玉ねぎを引き抜き重さを当てるゲームなどが行われました。「玉ねぎ」と大声で叫ぶゲームに参加し優勝した春名優大くん（4歳・神戸市）は「淡路の玉ねぎは甘くて美味しい。生で



▲玉ねぎのエキスを混ぜこんだアイスクリーム。玉ねぎの甘みを感じられます

スライスして食べるのが大好き。今日はゲームで大声を出して気持ちよかった」と笑顔で話していました。

地元での魅力あふれる挙式をPR



▲グループが同イベントに参加するのは今年で2回目となります

淡路ブライダルフェスティバル2011

イングランドの丘で6月19日淡路ブライダルフェスティバル2011が行われました。同イベントはホテルや美容室、写真館などブライダルの関連企業などを含む実行委員会が主催。模擬挙式や

ファッションショーが行われました。モデルには、市の歴代人式実行委員などで結成されたFRONTIERSと来年の新成人たち16人が結婚への夢や希望を与えたいと参加しました。



▲模擬挙式でウェディング姿を披露するグループ代表の真野あかねさんは、「今後も若い力で地元のよさをPRしたい。そして少しでも若い人たちが戻ってきてくれれば」と話していました

成人式を迎える内海葉月さん（福良）は「参加することでメンバーとしての絆が深まり、また成人式での衣裳やメイクの参考となりました」と話していました。

発泡スチロールの巨大鬼面

鬼板師川崎忠之さん

高さ幅が2.5mある発泡スチロール製の鬼面。「見る人に衝撃を与えたい」と2月に神戸で開催された企画展に鬼板師川崎忠之さん（津井）が制作したものです。川崎さんは大学卒業後、淡路や静岡県の鬼板師の元で修行し、現在津井の工房で主に鬼瓦を制作しています。同鬼面は発泡スチロールを電熱線で切り、ワイヤブラシで表面を削り波打たせた質感を作り迫力を出させました。

川崎さんは、「コンペやイベントがあればまた展示したい。運ぶのは大変ですが、みなさんに鬼の不思議な魅力を知ってほしい」と笑顔で話していました。



▲削る際、発泡スチロールは粘土に比べ足りない部分の付けが難しかったと話す川崎さん

愛犬とともに淡路を満喫

南あわじ情報コミュニティ



▲マップはA3カラー。島内の主な観光施設や犬連れでいけるレストランや宿泊施設など19施設や動物病院などが掲載されています

NPO法人南あわじ情報コミュニティが3月に淡路島わんちゃん観光マップを完成させました。同法人は島内の情報をネットで発信している団体。愛犬とともに淡路を満喫してほしいと、くうみ協会の助成金を得てマップを作成しました。同法人の沼田浩孝理事（神代）は「淡路への観光客の1割以上は犬を連れた観光客です。島内には犬とともに観光する施設や飲食店が多くなってきたので、多くの人に利用していただきたい。情報収集し、また秋に施設をより充実させたマップを作成したい」と話していました。

※マップは主要観光施設に設置されています。また「まるごと淡路島」というホームページからもダウンロードできます

カッターで仏像を制作

川上彰さん



▲使う材木は主にヒノキ。彫る際、川上さんは「顔が人間になってしまい仏の顔を作るのが難しかった」と振り返ります

丹念に彫られた53体の仏像。これらの作品は津井地区公民館長の川上彰さん（津井）がカッター1本で丁寧に木を彫り作り上げた作品です。中学校の技術科担当教諭でもあった川上さんは5年前奈良で十二神将立像を見て感動を覚え、仏像を作り始めました。写真を参考に、弥勒菩薩や千手観音像、阿修羅像なども手がけ、先月広田で作品展を行いました。川上さんは「ものづくりをするのは楽しい。機会があれば地域の子もたちにもものづくりの楽しさを伝えたい」と笑顔で話していました。

慶野松原花火大会



3,400発の打ち上げ花火が、色鮮やかに夏の夜空を彩ります。

◆日時 **7月30日(土)※荒天時翌日順延**
午後6時～8時45分

◆場所 慶野松原海水浴場周辺

※駐車場に限りがありますので乗り合わせで会場にお越しください。大会翌朝午前6時からの清掃活動にご協力をお願いします

圏商工観光課 ☎37-3012



ぬしまフェア

沼島で獲れた^{アジ}鰯などを地元漁師が調理し、自信を持って振る舞います。これを機に沼島の美味しい魚をご堪能ください。※なくなり次第終了

◆日時 **7月17日(日)午前10時～午後3時**

◆場所 イングランドの丘農漁業体験施設

◆内容 鰯(焼き物・刺身・たたき)やその他の振舞い、直売など

圏水産振興課 ☎37-3013



山添 (やまぞえ)

『続三原郡史』

郡史の拾い読み 知っておきたい...

地名の由来

その25



「正保(1644)1647」国絵図に山添村とある。北西部に山を背にして東に向かつて集落と耕地が開かれている。明治十年(1883)、分村した。明治二十二年(1889)に広田、中条、納村と合併して

地形から：

田村が成立し、その大字となり、昭和三十二年に緑村、昭和三十五年、緑町の大字となる。北西部の通称城の台の山頂に、中世末期の山添城跡がある。地名の由来は地形からであろう。この村で小字名のうち久次米は、最も地番の多い地名である。

倭文長田 (しとおりがた)

長谷の転訛：

広田の西、西流する倭文川の支流長田川の流域にある。貞応二年(1223)の「淡路国大田文」に、三原郡の国領のうち長田村が見える。地頭は駿河出身の関東御家人船越右衛門尉。村名は長田川の流域で長谷の転訛という(『味地草』)。小字名の数川、水谷、原田、上

条という地番が多い。

【続三原郡史読者の声】

「何年もかかって作られた『苦勞に感嘆の声が出来ます』地名の由来も興味深く、楽しんでいます。限定版「三原郡史の続編」

圏編纂事務局

市長公室 ☎43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp